

新庄八幡宮 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社の創立は大宝元年(701) 8月13日、豊前国宇佐の宮から勧請した。

当時の人々は創立鎮座の年月を記念して通常祭事を執行する他、必ず古式の神事を行う例を残した。

その後当社に災いがあり、伝来の旧記悉く烏有に帰しその行事の例のみ残ったが、戦乱の世に及んで古儀古式は紊乱してしまった。

明治43年には塩釜神社、八柱神社、海神社、恵美須宮を合祀した。

当社は味野(井戸、橋本、城、本村)・赤崎・阿津・大畠・田之浦の氏神様であり、新庄(元は新荘)の名は、本荘(宇野津・塩生・通生・下津井・吹上・菰池)に対しての新庄(味野・赤崎・阿津・大畠・田之浦)をいう。本荘と新庄に分かれたのは平安時代末期と考えられている。

正面参道石段を登りきったところの左右にある石灯籠は、土地の豪族で大庄屋であった富田屋(洲脇氏)が、宝暦9年(1759)に寄進したものである。

参道中程にある杣柱は大庄屋であり、近郊の塩田を開発した野崎武左衛門(1789～1864)の孫、武吉郎(貴族院議員1848～1925)が明治36年に奉納したものである。(碑文は巖谷修書)

新庄八幡宮の鎮座する山は海拔60m程の小さな山であるが、「赤崎新庄八幡宮遺跡」に指定されており弥生時代中期の壺が発掘された。

本殿は入母屋平入千鳥破風、向拝唐破風、銅板葺き 14平方メートル、平成3年に大修理された。

拝殿は、入母屋平入千鳥破風、向拝唐破風、銅板葺き 93平方メートル、同年の改築による。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 04043

神社名 新庄八幡宮 (シンジョウハチマンガウ)

通称名 赤崎八幡宮

旧社格 村社

鎮座地 〒711-0923 倉敷市児島阿津2-18-1

電話番号 086-472-5330

FAX番号 086-472-3914

駐車場 有 50台

御祭神 品陀和氣命, 足仲彦命, 息長帯比賣命

御神徳 厄除け

主な祭典 7月最終日曜日: 夏祭
10月第2日曜日と前日: 例祭

宮司宅電話 086-472-5330

URL <https://hachimanguh.com/>

e-mail shinjyo@hachimanguh.com

特記事項

氏子地域 倉敷市（下津井田之浦、児島阿津、児島駅前1丁目、児島駅前2丁目、児島駅前4丁目、児島元浜町、児島赤崎、児島味野、児島味野山田町、児島味野上、児島味野城、児島味野城山、大畠）

交通アクセス

J R 瀬戸大橋線児島駅から南へ1 km、児島 I C 向かい

神事一覧

夏越祓 祭礼日時：7月最終日曜日18時30分 文化財指定： 無 [神事詳細](#)

日待祭 祭礼日時：2月最終日19時 文化財指定： 無 [神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho